

昭和59年度（昭和59年3月1日から昭和60年2月28日まで）事業計画

I 会 議

会 議 名	開 催 回数	開 催 月	議 案
通常総会	1	4月	58年度事業報告, 収支決算, 財産目録 59年度事業計画, 収支予算, 理事, 監事, 評議員選挙
評議員会	1	60年2月	59年度事業報告, 収支決算, 財産目録 60年度事業計画, 収支予算, 次期役員候補推薦
理事会	6	4月, 6月, 9月, 10月, 12月, 60年2月	月次事業報告, 会計報告, 緊急事業計画委員会設置, 評議員会, 総会提出議案の決定, 表彰者決定等

II 講演会・講習会

委員会・部会名	開 催 回数	開催月（場所）予定	研究テーマ・その他
第107回講演大会	1	4月1日, 2日, 3日 (千葉工業大学)	
第108回講演大会	1	10月9日, 10日, 11日 (広島大学)	
西山記念技術講座			
第98回		5月17日, 18日 (東京)	「条鋼製造技術の最近の進歩」
第99回		5月29日, 30日 (大阪)	”
第100回		11月 (神戸)	「攪拌を利用した最近の製鋼技術の動向」
第101回		11月 (東京)	”
第102回		60年2月 (東京)	「鉄鋼材料の高温損傷とその対策」
第103回		2月 (大阪)	”
白石記念講座			
第5回		6月 (大阪)	「石油の掘削, 輸送, 貯蔵技術の進歩」
第6回		6月 (東京)	”
第10回鉄鋼工学 セミナー		7月30日, 31日, 8月1日, 2日, 3日, 4日 (蔵王)	
第6回日独セミナー	1	5月22, 23日 (東京)	製鉄, 製鋼

III 委員会

委員会・部会名	開催回数	開催月(場所)予定	研究テーマ・その他
編集委員会 運営委員会	6	4月, 7月, 9月, 11月, 60年1月, 2月(東京)	会誌, 講演大会, 図書刊行等の方針決定, 依論文賞, ヘンダーソン賞の選考
和文会誌分科会	12	毎月1回(東京)	「鉄と鋼」の編集
欧文会誌分科会	12	毎月1回(東京)	「Transactions ISIJ」の編集
講演大会分科会	6	隔月(東京)	講演大会, 討論会の企画, 実施
出版分科会	4	(東京)	図書類の編集企画, 刊行
企画委員会	7	4月, 6月, 7月, 9月, 11月, 60年1月, 2月(東京)	事業計画, 定款諸規程の変更立案, 予算決算等 国際技術交流
会計分科会	7	3月, 5月, 7月, 9月, 12月, 60年1月, 2月(東京)	予算決算, 補助金の処置
表彰奨励選考 分科会	3	4月, 8月, 11月	他の学協会からの依頼による表彰奨励の推薦
研究委員会	6	隔月	本会の研究業務の計画立案遂行と講習会講演会 の企画等
技術講座 小委員会	5	4月, 6月, 9月, 12月 60年2月(東京)	西山記念技術講座, 白石記念講座の企画, 実施
鉄鋼工学セミナー 委員会	4	6月, 9月, 12月, 60年1月	第10回セミナーの実施, 第11回セミナーの企画
特別資金運営委員会	1	60年1月	特別資金の運営ならびに支出審議
一般表彰選考委員会	2	7月, 60年1月	協会の一般表彰各賞候補選定
次期役員候補 選考委員会	1	60年1月	役員候補選定
共同研究会 運営委員会	2	6月, 12月(東京)	共同研究会の運営方針の決定
総務幹事会	2	5月, 11月(東京)	共同研究会の運営に関する情報交換
製鉄部会	2	5月(神鋼・加古川) 10月(協会・神田学士)	未定 未定 研究発表, 新設, 改修報告
コークス部会	2	6月(住金・鹿島) 秋(中山)	研究発表並びに操業データの交換 研究発表並びに操業データの交換
製鋼部会	3	3月(住金・鹿島) 7月(新日鉄・広畑) 山特・本社) 11月(川鉄・千葉)	重点テーマ「高温無欠陥鑄片の製造技術」 未定 未定
鑄型分科会	1	11月(東京)	未定
電気炉部会	2	6月(王子製鉄・東京製鋼) 9月(中山製鋼)	未定 未定
特殊鋼部会	3	3月(日本鑄鍛鋼) 6月(大平洋金属・富山) 日本ステンレス・直江津) 9月(日立金属・安来)	取鍋精錬の操業技術とその冶金効果について 未定 未定
圧延理論部会	3	3月(住金・中研) 7月(新日鉄・室蘭) 11月(日新・周南)	その都度圧延理論に関する研究発表

委員会・部会名	開催回数	開催月(場所)予定	研究テーマ・その他
鋼板部会 分塊分科会	2	5月(川鉄・千葉) 秋(神鋼・神戸)	条)「一貫歩留の現状と向上対策」 板)「精整工程の現状と将来」 条・板)「一貫燃料原単位の現状と向上対策」
厚板分科会	2	5月(川鉄・水島) 秋(新日鉄・大分)	「歩留管理」 「HCR」
ホットストリップ分科会	2	春(川鉄・千葉) 秋(新日鉄・名古屋)	「電力原単位」 未定
コールドストリップ分科会	2	春(鋼鉄・下松) 秋(新日鉄・名古屋)	「冷延工場における要員省力化」 未定
条鋼部会 大形分科会	2	5月(川鉄・阪神) 秋(新日鉄・広畑, 東伸・姫路・)	「歩留の現状と向上対策」 未定
中小形分科会	2	6月(山特) 秋(神鋼・神戸)	Aグループ:「製造コストの低減について」 Bグループ:「要員配置と自動化状況」 未定
線材分科会	2	5月(神鋼・神戸) 秋(新日鉄・光)	「直接熱処理と品質の関係」 未定
鋼管部会 継目無鋼管分科会	2	5・6月(川鉄・千葉,日パイ・市川) 秋(住金・尼崎,住大径・堺)	最近5年間の鋼管製造技術 ”
溶接鋼管分科会	2	3月(東京) 9月(大阪) 3月(大阪)	熱間押出関係共通テーマ 「熱間押出管の寸法精度について」 「歩留について」 マンネスマン関係共通テーマ 「自主管理活動について」 「要員配置と省力化について」 未定 電弧溶接関係共通テーマ 「スパイラル鋼管工場における最近の操業技術改善について」 「溶接速度からみた溶接技術について」 電縫・鍛接管関係共通テーマ 「電縫鋼管の歩留向上について」 「鍛接管の将来」
熱経済技術部会	2	9月(東京) 5・6月(住金・鹿島) 秋(東伸,山特)	未定 「熱測定における測定技術について」 未定
計測部会	3	3月(富士電機・東京) 6月(新日鉄・光) 11月(住金・鋼管)	研究発表 ” ”
品質管理部会	2	6月(住金・鹿島) 秋(大同・名古屋)	研究発表 ”
機械試験 小委員会	3	6月(新日鉄・名古屋) 10月(住金・鹿島) 2月(協会)	研究発表 ” ”
非破壊検査 小委員会	3	3月(住金・大阪) 夏(協会) 秋(神鋼・神戸)	研究発表 ” ”
運輸部会	1	秋(川鉄・千葉)	未定
調査部会	随時	東京	未定
鉄鋼分析部会	2	春(東京) 秋(日新)	未定 ”

委員会・部会名	開 回	催 数	開催月(場所)予定	研究テーマ・その他
化学分析分科会	2		春(東京) 秋(日新)	未定 "
ほたる石 小委員会	2		春(東京) 秋(日新)	未定 "
発光分光分析 分科会	2		春(東京) 秋(日新)	未定 "
蛍光X線分析 分科会	2		春(東京) 秋(日新)	未定 "
鋼中非金属介在 物分析分科会	4		春(東京) 他未定 秋(日新)	未定 "
表面分析 小委員会	4		春(東京) 他未定 秋(日新)	未定 "
鋼中ガス分析 分科会	2		春(東京) 秋(日新)	未定 "
設備技術部会				
鉄鋼設備分科会	2		5月～6月(鋼管・福山) 秋(石播)	春:製鋼設備 秋:製鉄設備
圧延設備分科会	2		春(川鉄・水島) 秋(住金)	品質向上を背景とした保全技術(線条材)
電気設備分科会	2		春(日新・呉) 秋(新日鉄)	設備診断, センサー 秋:未定
耐火物部会	2		6月(神鋼・加古川) 秋(新日鉄・君津)	主に製鉄関係および圧延関係窯炉について 主に製鋼関係について
原子力部会	1		未定	未定
技術小委員会			未定	未定
特許小委員会			未定	未定
N I S材料検討 小委員会	3		未定	N I S材料調査に関する検討
標準化委員会	2		5月, 12月	各分科会報告の審議とJ I S原案および協会規格の承認
幹事会	6		3月, 5月, 7月, 10月, 11月, 60年2月	J I Sおよび協会規格作成方針の検討および標準化の諸問題検討
普通鋼分科会	8		3月, 4月, 6月, 7月, 9月, 10月, 12月, 60年1月	J I Sの見直しその他普通鋼に関する問題点の審議
特殊鋼分科会	6		3月, 4月, 6月, 7月, 10月, 60年2月	J I Sの見直し, 特殊鋼規格全般の問題
線材分科会	1		5月	J I Sの見直し
鋼管分科会	4		5月, 8月, 10月, 60年1月	J I S見直し, 鋼管規格全般の問題
機械試験方法分 科会及び幹事会	8		3月, 4月, 6月, 7月, 8月, 10月, 11月, 12月	機械試験全般の問題およびI S Oの検討, 基準 片の製作及び検討
鋼質判定試験 分科会	4		4月, 6月, 10月, 60年2月	鋼質判定に関する試験方法のJ I Sの見直し
日ソ油井用鋼管 分科会	2		5月, 8月	油井用鋼管規格, 技術資料の収集, および検討, コメントの作成
衝撃基準片 分科会	4		3月, 6月, 12月, 60年2月	衝撃基準片の製造に関する事項
I S O鉄鋼部会	2		3月, 11月	S C各分科会報告の審議, 日本代表者の派遣決 定
S C 1分科会	4		1/4～4/4	I S O/T C 17およびI S O/T C 11 S C 1,
S C 2 "	4		1/4～4/4	I S O/T C 5, I S O/T C 67,
S C 3 "	3		1/4, 3/4	I S O/T C 164に関する提案事項の検討,
S C 4 "	3		1/4, 3/4	日本コメントの作成, 共同実験等

委員会・部会名	開 回	催 数	開催月(場所) 予定	研究テーマ・その他
SC 5 "	2		1/4, 3/4	
SC 7 "	2		1/4, 2/4	
SC 8 分科会	3		2/4~4/4	
SC 9 "	2		1/4, 3/4	
SC 10 "	2		1/4, 3/4	
SC 12 "	3		1/4~3/4	
SC 15 "	2		1/4, 2/4	
SC 16 "	1		2/4,	
SC 17 "	3		1/4~3/4	
SC 18 "	2		2/4, 4/4	
SC 19 "	2		1/4~4/4	
TC 67 "	1		2/4,	
TC 5 "	4		1/4~4/4	
TC 164 "	8		1/4~4/4	
EC "	4		1/4~4/4	
ISO/TC 5, TC 5/SC 1, TC 5/SC 1/ WG 5 東京会議	1		10月18日~26日	鋼管規格に関するISO国際会議
データシート部会	4		4月, 8月, 11月, 60年2月	分科会報告の検討, テーマの選定, 企画
構造用鋼の機械 的性質分科会	3		4月, 10月, 60年2月	手持データの収集, 共同実験の立案
高温引張データ シート分科会	4		5月, 7月, 10月, 60年1月	高温引張特性データの収集, 解析
破壊靱性データ シート分科会	4		3月, 6月, 9月, 12月	破壊靱性データの収集
鉄鋼標準試料委員会	3		4月, 12月, 60年1月	標準試料に関する事項
常任委員会	5		3月, 6月, 9月, 12月, 60年2月	製造計画, 標準値の決定
鉄鋼科学技術史 委員会			随時	鉄鋼に関する科学, 技術の歴史の解明
材料研究委員会	4		3月, 6月, 9月, 12月	研究テーマ「破壊靱性」
国際鉄鋼技術委員会			随時	焼結, 高炉, 転炉の操業実績調査, 外国での国際会議への協力, IISI技術委員会への協力
熱延プロセス 冶金研究委員会	4		5月, 9月, 11月, 60年2月	熱間加工時及びその後におこる金属学的現象の研究
低炭素鋼板研究 委員会	3		未定	薄板用低炭素鋼を対象とし, 低濃度多元系としてのphysical metallurgyの確立(新設)
鉄鋼基礎共同研究会			随時	
運営委員会	2		6月, 12月	企画, 運営, 調整
介在物の形態 制御部会	1		5月	1) 凝固と介在物の生成 2) 介在物特性(加工, 熱処理) 3) 性質との関連 上記3項目についての共同研究結果の最終報告書まとめを行なう。
融体精錬 反応部会	4		4月, 7月, 10月, 60年1月	1) スラグ溶鉄間脱磷・脱硫反応の平衡論的・速度論的研究 2) スラグ溶鉄間精錬反応のプロセス工学的研究
連続铸造における 力学的挙動部会	4		6月, 10月, 60年2月 他は未定	1) 応力解析 2) 変形抵抗, 変形態の測定 3) 割れ感受性, 変形態に対する組織・成分の影響
鉄鋼の環境 強度部会	4		未定	海洋環境下の鉄鋼の環境強度に関する共通試験の実施と資料の調査収集

委員会・部会名	開 回 催 数	開催月（場所）予定	研究テーマ・その他
高純度鋼部会	4	未 定	高純度鋼の諸特性の解明（新設）
鉄鋼の急速凝固 部会		未 定	未 定（新設）
高温強度研究委員会	1	5月（東京，以下同じ）	事業計画，その他総括審議，分科会活動報告
高温熱疲労 試験分科会	3	未 定	共同研究実験開始，結果報告，および評価検討
データシート 作成分科会	3	未 定	溶接継手クリープ破断データの収集とまとめ作業
金材技研クリー プデータシート 連絡分科会	1	未 定	金材技研クリープデータシート作成報告，溶接 継手（SUS304）のI，II計画の実施と報告 クリープデータシート作成（II計画）
クリープ強度外 挿法分科会	2	未 定	未 定
切欠き効果試験 分科会	3	未 定	「クリープ温度域での切欠き材の低サイクル疲 労寿命推定法」のまとめ
高温脆化分科会	2	未 定	共通試験の実施
特定基礎研究会			
運 営 委 員 会	2	6月，12月	企画，運営，調査
石炭のコークス 化特性部会	2	夏・冬	未 定
鋼材の表面物性 に関する基礎研 究部会	3	未 定	鋼材表面の分析技術，物性・応用技術
日本压力容器 研究会議			
運 営 委 員 会	3	3月，6月，12月	企画，運営，調整
材 料 部 会	3	3月，6月，12月	3 専門委員会についての企画，運営，調整
圧力容器用鋼材 専門委員会	3	3月，6月，11月	溶接継手部の靱性値のばらつきに関する冶金的 解明（共同研究）
水素脆化 専門委員会	3	4月，7月，12月	水素侵食限界（共同研究） 水素脆化（共同研究）
非破壊試験 専門委員会	3	4月，7月，12月	Round Robin Test 実施と解析
教 育 委 員 会		随 時	
鉄鋼技術情報 センター運営委員会	4	4月，7月，10月，60年1月	センター情報管理活動
編 集 委 員 会	6	3月，5月，7月，9月，11月， 60年1月	技術情報誌編集
図書資料委員会	6	3月，5月，7月，9月，11月， 60年1月	センター図書資料
情報検索委員会	6	3月，5月，7月，9月，11月， 60年1月	情報検索

IV ISO幹事国業務

1. 会議

会議名	開催回数	開催月(場所)予定	内容
ISO運営委員会	3	9月, 12月, 60年2月(東京)	ISO事務局運営に関する基本事項の審議
TC17諮問部会	6	4月, 5月, 7月, 9月, 11月, 60年1月(東京)	TC17 Secretariat への諮問事項の審議(共通事項)
TC17WG部分会議	5	随時(東京)	同上(専門分野)
SC1諮問部会	6	3月, 4月, 6月(関西) 9月, 12月, 60年2月	TC17/SC1 Secretariat よりの諮問事項の審議
ISO/TC17 内会議			
EC		6月(パリ)*	TC17基本事項
SC1		5月(シカゴ)*	分析
SC7		4月(未定)	鋼質判定
SC9		秋(ロンドン)	ブリキおよびブリキ厚板
SC10		秋(ロンドン)	圧力用鋼
SC11		未定(ロンドン)	鋳鋼
SC12		5月(オランダ)	連続圧延製品
SC13		4月又は5月(ロンドン)	鉄道用輪軸
SC19		9月(ミラノ)	鋼管
WG16	2	1月, 10月(パリ, デュッセル ドルフ)	電磁鋼
その他会議			
ISO/PLACO /TAG2		未定(未定)	ISO/PLACO(計画委員会)への諮問委員会

* ISO事務局主催

2. ISO/TC17幹事国業務

(1) ISO規格案件の処理

昭和59年度当初, ISO/TC17で審議中の案件は, 128件で年度中に12件のISO規格の成立が見込まれる。TC幹事国としてISO規格作成過程で, 下記事項について, 業務を分担する。

- ① DISのメンバー国投票時におけるコメント処理, テキスト修正
- ② 新規案件採択・割当の提案
- ③ DPからDISへの Normal voting 実施・採否判断・テキスト修正
- ④ 中央事務局からの疑問に答え, DISテキストを必要に応じ改訂

(2) 中央事務局 (ISO/CS) よりの要請に基づく業務

① 定期的に, 実施を義務づけられている業務

- ISO規格の定期的改訂要否検討(5年毎見直し)
 - ・ ISO規格の各国履行結果および改訂要否質問状(4月および8月)
 - ・ 改訂要否結果(12月)
- Memento 改訂(10月)

— Meeting Schedule (12月)

— Annual Report (60年1月)

② その他中央事務局の要請に基づく業務

59年度は, 上記以外に中央事務局より, ISOハンドブックの発行及びISO規格の各国履行についての問題点の調査等への協力要請が予想される。

(3) EC会議の開催

TC17 Secretariat として, EC会議を下記の要領にて開催する。

日時 昭和59年6月6日, 7日

場所 BNS (パリ)

今回のEC会議では, ISO/TC17全般に関係する特定テーマを採り上げ, TC17事務局に対する助言を求めることにしている。

具体的な候補議題は, 下記を考慮している。

- ・ TC17 Scope の見直し
 - ・ 新規案件採択要領の改善
 - ・ Liaison 現状見直しと設立条件の設定
 - ・ 規格改正への Abbreviated Procedure の適用
- さらに, 不況下でのISO/TC17活動のあり方について, とくに特定規格案件の重点的推進, 分科会開

催頻度の見直し等につき、全般的な討議を求めることにしている。

3. ISO/TC17/SC1 幹事国業務

昭和59年5月に第10回SC1会議がシカゴで開催される予定になっており、その成否が、幹事国業務の大きなポイントとなる。次回会議では、現在活動中の9つのWGの成果をいかにうまくまとめ、メンバーの合意を得て、最終DPの作成へと持って行くかが焦点である。次回会議の具体的日程は、次の通りである。

- ①期間 59年5月14日～18日の5日間
- ②場所 シカゴ・パークハイヤット・ホテル
- ③主要議題 一各WG報告書の討議(9WG s)
 一「国際協同実験の進め方」に関する事務局提案の討議
 一SC1活動の今後の進め方に関する討議他

このことから会議前までは、各ドキュメント類の作成等々、具体的準備に抜けが無いようにすると共に、会議後については、会議での決定をうけてすみやかに、SC1の活動を安定的なものにすることを、重点的に行なう所存である。

V 表 彰

渡辺義介賞、西山賞、服部賞、香村賞、渡辺三郎賞、
 依論文賞、渡辺義介記念賞、西山記念賞の授与
 1回 4月
 浅田賞、ヘンダーソン賞、三島賞、林賞、山岡賞の授与
 1回 10月

VI 刊 行

会誌「鉄と鋼」 16冊 毎月
 欧文会誌「Trans. I.S.I.J.」 12冊 毎月
 鉄鋼技術総覧 12冊 毎月
 特別報告書 随時

VII 分 譲

日本鉄鋼標準試料	常時
会誌(和文・欧文)	常時
特別報告書その他刊行物	常時
会員名簿、会員章	常時
「鉄鋼技術総覧」	常時

VIII 金属技術情報サービス

図書室公開	常時
文献検索オンライン端末機の利用	常時
数値データ集整備公開	常時

IX 特別資金による事業

渡辺義介賞および渡辺義介記念賞の贈呈	4月
湯川記念講演会の開催	4月
西山賞および西山記念賞の贈呈	4月
西山記念技術講座の開催	随時
浅田賞の贈呈	10月
石原・浅田研究助成金の交付	12月
浅田記念文庫の寄贈	随時
三島賞の贈呈	10月
白石記念講座の開催	6月
林賞の贈呈	10月
日向方齊学術振興資金の交付	随時